

## RTC Builder - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
3975	100	機能	終了	通常	travis.ci 向けテンプレート出力機能	takahashi	takahashi	2017/03/17 09:38			2017/03/10
3961	100	機能	終了	通常	「パッケージ化」ボタンの削除	ga	ga	2017/08/30 14:24			
3898	100	機能	終了	通常	RTC Builderが生成するソースファイルの文字コードを「BOM付UTF-8」にする	n.kawauchi	ga	2017/02/15 08:47		RELEASE_1_2_0	
3879	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】Import/Export機能の修正	ga	ga	2017/03/16 16:06			
3877	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】StaticFSM用コードの生成	ga	ga	2017/03/17 09:37			
3876	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】FSMエディタの追加	ga	ga	2017/03/16 16:05			
3875	100	機能	終了	通常	【FSM4RTC】新規タブ「FSM」の追加	ga	ga	2017/03/16 16:05			
3602	100	機能	終了	通常	新規RTC作成時、FindOpenRTM.cmakeをプロジェクトソースに含めないようにする	n.kawauchi	ga	2017/03/16 16:05			
3601	100	機能	終了	通常	C++のRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する	n.kawauchi	ga	2017/03/17 09:38		RELEASE_1_2_0	
3448	100	機能	終了	通常	Java生成コードの修正	ga	ga	2017/02/15 08:49			
3447	100	機能	終了	通常	アクティビティタブ振る舞い変更	ga	ga	2017/02/15 08:49			
3198	100	機能	終了	通常	Builderが生成したCPackConfig.cmakeを使ってdeb/rpmパッケージを生成できるようにする	n.kawauchi		2015/07/10 23:37			
3082	100	機能	終了	通常	CMake3.0.2でのワーニング対応	n.kawauchi	n.kawauchi	2015/06/05 14:35		RELENG_1_1	
3072	100	機能	終了	通常	Configurationの型をアンダーバー付きの隠しパラメータとして定義しておく	n-ando	ga	2017/02/15 08:48		RELENG_1_1	
2299	100	機能	終了	通常	コンポーネント.confの出力	n-ando	ga	2012/02/03 13:05			
1525	100	機能	終了	通常	[Python] IDLコンパイルが必要なRTCの場合、IDLコンパイルを行うためのbat、およびシェルスクリプトを生成するようにする。	kurihara	ta	2010/05/26 10:44			
1518	100	機能	終了	通常	Python用の生成されるコードで、MyModuleInit()を<RTC名>Init()とMyModuleInit()に分ける。	kurihara		2010/05/26 10:40			
1485	100	機能	終了	通常	コンフィギュレーションタブのヒント	kurihara	ta	2010/05/24 16:14			
1021	100	機能	終了	通常	データポートのVar Nameにスペースがある場合の処理	kurihara	ta	2010/05/24 16:10			
583	100	機能	終了	通常	変数の接頭辞、接尾辞を指定可能にする。	n-ando	ta	2010/01/13 00:03			
582	100	機能	終了	通常	コード生成先をworkspace配下以外にもできるようにする	n-ando	ta	2010/01/13 00:03			
554	100	機能	終了	通常	RTCBuilderに「m_」の接頭辞を選択できるようにする	gbiggs		2015/07/10 22:17			
553	100	機能	終了	通常	RTCBuilderにworkspace/以外でgenerateするように	gbiggs		2015/07/10 22:16			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
101	100	機能	終了	通常	改行コード	匿名ユーザー	ta	2010/01/13 00:04			
99	100	機能	終了	通常	Execution rateの重複	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:09			
98	100	機能	終了	通常	ServicePORT SVC_implファイルへのコメント	匿名ユーザー	ta	2010/06/01 12:09			
102	0	機能	却下	通常	generate時のdiff	匿名ユーザー		2011/12/07 17:33			
3414	100	機能	却下	通常	IDLディレクトリはOpenRTP自身も持ち、新しいシステム環境変数で管理させる	n.kawauchi		2016/03/04 14:38			